

## 「カフェの使い捨てカップ減らすべき」が8割超え スターバ、タリーズ、プロントの利用客全国1000人に意識調査

国際環境NGOグリーンピース・ジャパン(東京都新宿区)は、スターバックス コーヒー ジャパン、タリーズコーヒー、プロントのすべて、またはいずれかのカフェを月2回以上利用する方を対象にした「カフェ利用時の使い捨てカップに関する意識調査」の結果を発表しました。この3社は、グリーンピースが今年7月に発表した調査報告書『日本のカフェ業界における使い捨てカップの現状(注1)』の中で店内利用時の使い捨てカップが多いワースト3です。

今回の意識調査の結果、「使い捨てカップを減らすべき」と答えた人は8割を超え、また使い捨てカップを使用する利用客のうち約68%が店側の勧めがあればリユースカップをもっと利用したいと考えていることが明らかになりました。

### <調査方法>

対象:スターバックス コーヒー ジャパン、タリーズコーヒー、プロントのすべて、またはいずれかのカフェを月2回以上利用する国内在住の1000人(18歳から10代刻み及び60歳以上の男女)

地域:すべての都道府県

方法:グリーンピースが楽天インサイト株式会社に委託してオンラインで実施

時期:2022年9月22日(木)~23日(金)

### <調査結果>

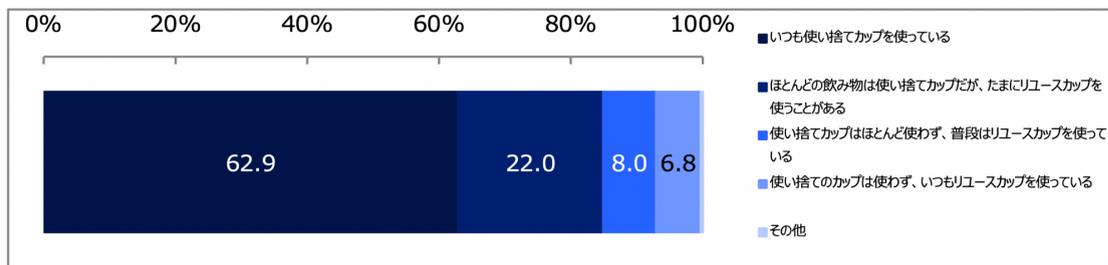
※問7を除き、以下で「カフェ」とは、スターバックスコーヒー・ジャパン、タリーズコーヒー、プロントのすべて、またはいずれかのカフェを指す

※使い捨てカップとは、プラスチックや紙などの素材に関わらず、飲み物を飲み終えた後は捨てるのが一般的なカップのこと

※リユースカップとは、使い捨てカップ以外の総称。店内のマグ・グラスや、マイボトル・マイタンブラー、あるいは最近実証実験がおこなわれているテイクアウト用返却式リユースカップのこと

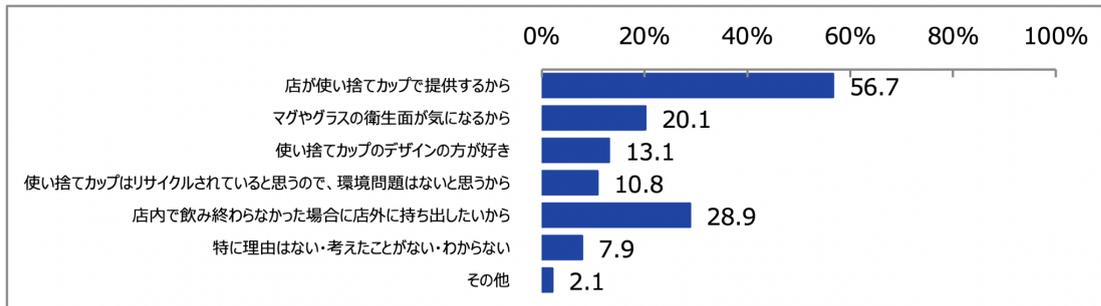
1. 店内利用時のドリンク容器について聞いたところ、約**85%**が店内では使い捨てカップを使用していると答えた。

図1. 店内利用時のドリンクの容器について教えてください。



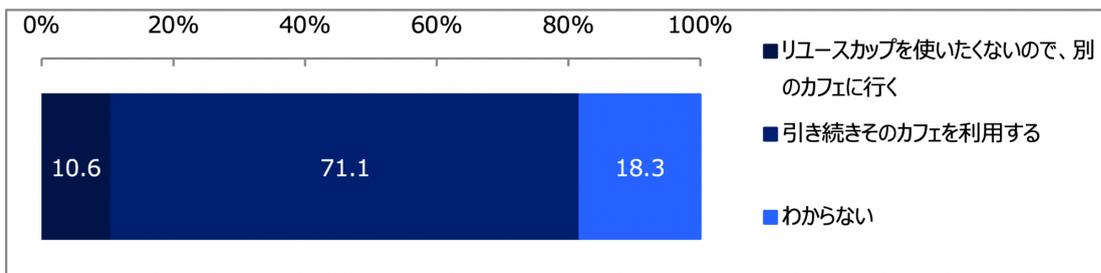
2. (上記質問で主に使い捨てカップを利用すると答えた人に対して)使い捨てカップを使用する理由を聞いたところ、**56.7%**が「店側が使い捨てカップで提供する」ことを理由に挙げた。

図2. 店内で使い捨てカップを使用する理由を教えてください。



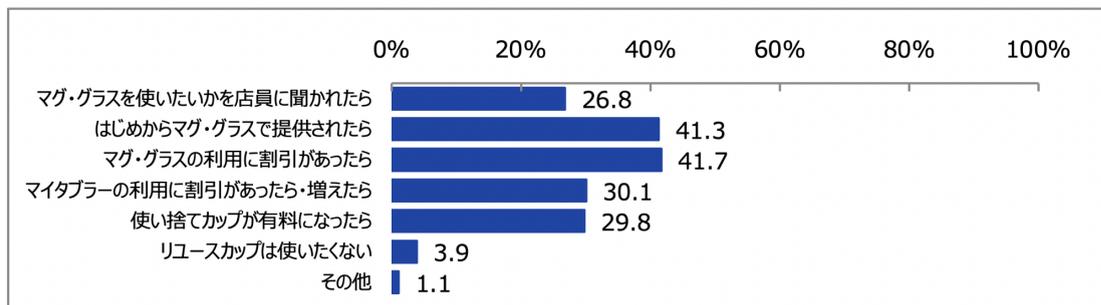
3. 一方で、店舗での使い捨てカップの提供がなくなり、リユースカップのみの提供になっても71%が継続して同じカフェを利用すると回答した。

図3. 店内利用時、使い捨てカップの提供が無くなり、リユースカップのみでの利用になった場合、そのカフェの利用についてどう考えますか？



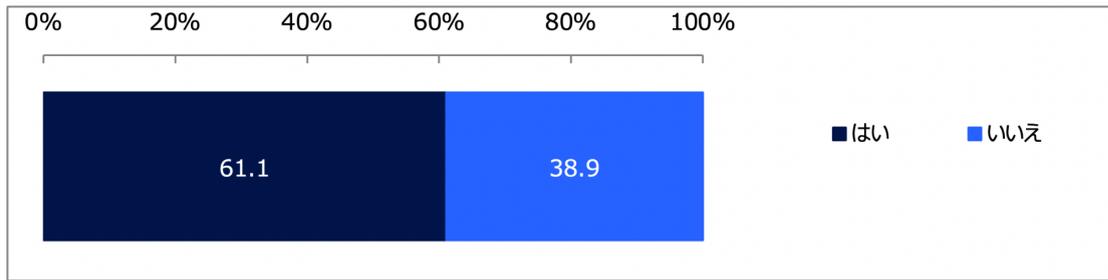
4. もっとリユースカップを利用するようになるきっかけについては「はじめからマグ・グラスで提供されたら」「マグ・グラスの利用に割引があったら」がそれぞれ41.3%、41.7%で最多となった。

図4. どんなきっかけがあれば、店内でリユースカップをもっと使いますか？(いくつでも)



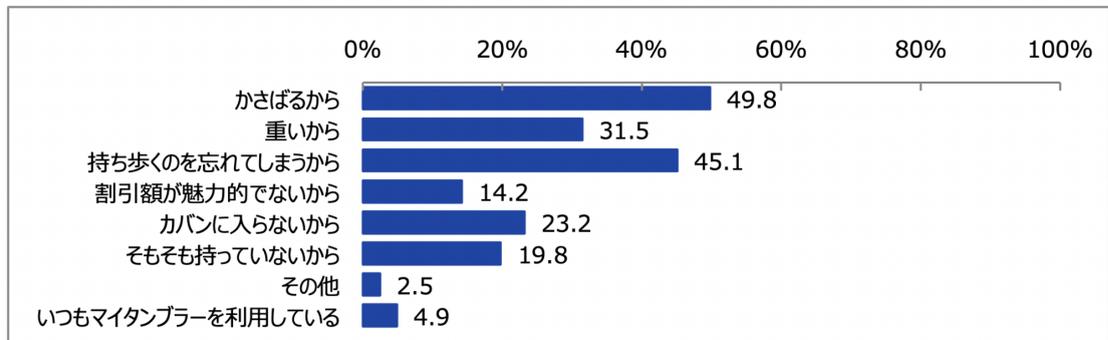
5. マイタンブラーの持ち込みで割引サービスがあることを知らない人が4割近くいた。(注: プロントはマイタンブラー持参での割引はない)

図5. 大手カフェチェーンの多くで、マイタンブラーを持参すると割引サービスが受けられることを知っていますか？(例: スターバックスの場合22円引き、タリーズの場合30円引きなど)



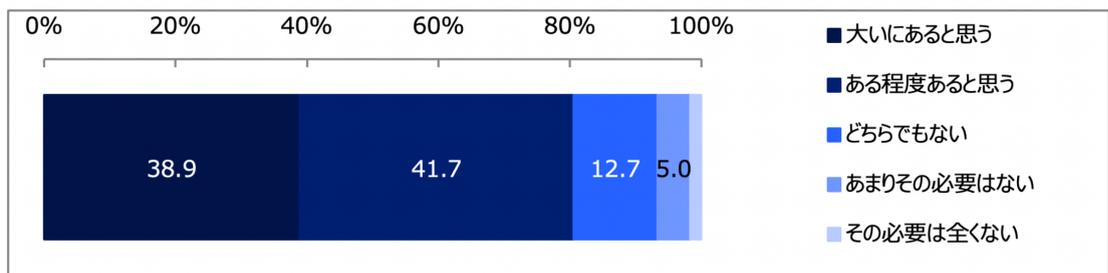
6. マイタンブラーをいつも利用している人は4.9%にとどまり、普段利用しない理由として「かさばるから」が最多49.8%、「持ち歩くのを忘れるから」が45.1%など、マイタンブラーの広がりについて個人の努力に頼ることは限界があることが示された。

図6. マイタンブラーを普段利用しないという方は、その理由を教えてください。(いくつでも)



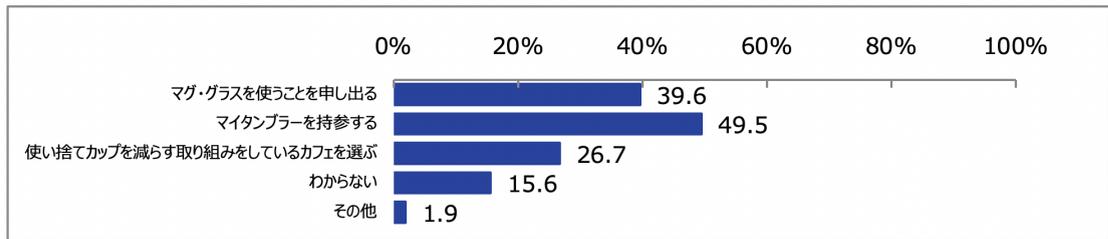
7. 大手カフェチェーンで1日あたり100万個のカップが使い捨てられていること(注1)については「大いに減らすべき」「ある程度減らすべき」が8割を超えた。

図7. 使い捨てのドリンクカップは日本のカフェチェーン(大手9社)合計で1日約100万個消費され、ごみになっていますが、これを大幅に減らす必要があると思いますか？



8. 使い捨てカップを減らすために自分ならできること(複数回答可)として、「マイタンブラーを持参する」が最多の49.5%、「マグ・グラスを使うことを申し出る」が39.6%だった。また、4人に1人が「使い捨てカップを減らす取り組みをしているカフェを選ぶ」ことを挙げた。

図8. 使い捨てカップの消費量を減らすために、どんなことなら自分もできると思いますか？(いくつでも)



(注1)グリーンピース調査報告書「[日本のカフェ業界における使い捨てカップの現状](#)」(2022年7月13日発表)

<本件に関するお問い合わせ>

国際環境NGOグリーンピース・ジャパン

広報担当 平井ナタリア恵美 TEL: 080-6558-4446 Email: nataliaemi.hirai@greenpeace.org